

# 「京都丹波地域少子化対策戦略会議(第2回)」 の開催結果について

平成26年11月5日  
京都府南丹保健所  
福祉室

京都府南丹広域振興局では、地域特性を踏まえた総合的かつ抜本的な少子化対策を提案することを目的として、京都丹波地域少子化対策戦略会議(以下「戦略会議」という。)を設置し、この度、下記のとおり第2回戦略会議を開催しましたので、その概要を御報告します。

## 記

### 1 日時

平成26年10月24日(金) 午後6時から8時まで

### 2 場所

京都府園部総合庁舎 ABC 会議室

### 3 参加者

学識経験者、経済・農業・労働団体やNPO法人等の有識者、府民、行政で構成(13名)

### 4 内容

京都丹波地域における少子化対策について意見交換

### 5 主な委員の発言

#### (地域振興・定住促進)

- ・ 道德教育や地域の祭りへの参加等により、小さい頃から愛郷心を育てることが重要である。
- ・ 空き家を活用して若者や子育て世代に住んでもらい、地域活性化に結びつける。
- ・ 京都丹波地域は京都縦貫道が開通することでさらにアクセスが良くなり、また、美山のような魅力的な観光地があるので、交流人口を増やし将来的には定住人口の増加につなげていきたい。

#### (雇用)

- ・ 非正規雇用職員が増えているので、正規雇用職員を増やすために企業への助成等を検討してほしい。

#### (出会い・結婚)

- ・ 学生や働く若者世代の出会いの場が少ないので、実施されている恋活や婚活のイベントをより積極的にPRしてもらおうとともに、新しいイベントを実施してほしい。
- ・ 一人一人へのきめ細やかな支援も重要であり、仲人のような地域の「お世話人」を設置することが出会いのきっかけにもなる。

#### (出産・子育て)

- ・ 若い世代が、子育てにポジティブなイメージを持つとともに、親になる準備をしてもらうための取組を実施してほしい。
- ・ 各地域で様々な子育て支援団体が育ってきているので、行政に支援してもらいたい。

京都丹波地域少子化対策戦略会議(第2回)

【委員:15名】

氏名	所属等	備考	出欠
井内 邦典	亀岡あゆみ保育園 園長	民間保育園	欠席
今川 晃	同志社大学 政策学部長	大学・教育機関	出席
今西 仲雄	京都府南丹広域振興局 局長	行政	出席
大川 倫正	京都丹波に転入してきた子育て世帯	転入世帯	出席
栗山 正隆 (小川 泉)	亀岡市 市長 (代理:亀岡市 健康福祉部長)	行政	出席
佐々木 稔納 (松田 清孝)	南丹市 市長 (職務代理:南丹市 副市長)	行政	出席
塩貝 泰彦	京都産業大学法学部 4回生	若者(学生)	出席
田中 美賀子	(特非)亀岡子育てネットワーク 理事長	子育て支援サークル	出席
寺尾 豊爾 (畠中 源一)	京丹波町 町長 (代理:京丹波町 副町長)	行政	出席
西村 紗矢香	京都丹波・写ガール隊(京丹波町職員)	若者(就労者)	欠席
長谷川 清隆 (福山 文志)	京都府立須知高等学校 校長 (代理:京都府立須知高等学校 副校長)	教育	出席
俣野 健二	連合京都亀岡地区協議会 代表	労働関係団体	出席
眞継 公哉	JA京都青壮年農業経営者クラブ 会長	農林団体	出席
吉田 辰男	世木地域振興会 副会長	地域振興団体	出席
和久田 勝之	京丹波町商工会青年部 部長	経済団体	出席

(五十音順)

《京都丹波地域少子化対策戦略会議（第2回）の様子》

